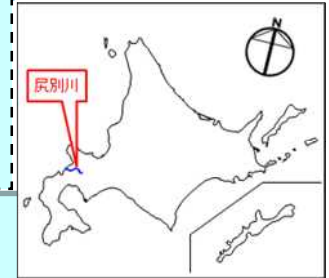


防災教育：【尻別川】地域住民を対象とした防災意識向上講演会を実施しました

◆尻別川減災対策協議会は、「減災に関する取組」のソフト対策の一環として、地域の住民を対象とした「防災意識向上のための講演会」を開催しました。講演会は、「清流尻別川の恵みとともに」と題した、氾濫や河川改修の歴史を学び水防災について考える講演と「保存食の説明と試食会」を行い、災害に備える取組や心構えを学習し、防災意識の向上を図りました。



講演会の概要

- ◆実施日時：平成30年11月15日(木) 16:00～17:15
- ◆場所：蘭越町 ふれあいプラザ2 1
- ◆参加者：蘭越町他 地域住民 計60名

◆講師

- 講演「清流尻別川の恵みとともに」
羊蹄まちしるべ研究塾 齋藤 透 氏
- 体験「保存食の説明と試食会」
(福)小樽高島福祉会 ワークセンターやまびこ 板垣 伸一 氏

水防災について考える講演の様子



保存食の説明と試食会の様子



参加した住民からは、「尻別川が、過去に何度も氾濫したことは知らなかった。」「日頃からの災害に対する備えが必要」などの声が聞かれました。

◆尻別川では、大規模水害に対し「迅速・確実な避難のための防災意識向上」、「社会経済被害の最小化」を目標とし、関係機関と連携して、防災教育、防災講演会、防災訓練など「減災に関する取組」を地域住民を含め実施しています。

「尻別川の減災に関する取組方針」、取組事例については、小樽開発建設部ホームページに掲載しています。

(参考) 小樽開建HP：<http://www.hkd.mlit.go.jp/ot/koumu/vu2tjq000000oym.html>